長期経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』

地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を

2017年3月に、期間10年の長期経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』を策定しました。人口減少等の社会環境の変化に打ち克ち、当社グループだけではなく地域やお客さま、従業員と豊かな未来を分かち合うための持続的なビジネスモデル構築を目指すものです。

期間4年の現中期経営計画は、この長期経営計画のステージⅢにあたります。

ステージⅡ

)20年度~2022年度

行動改革 (ソフト面強化)

地方創生、SDGsの取組み強化

- ●専担部署、サステナビリティ委員会の設立
- ●地域、お客さまを巻き込んだ地方創生の推進

お客さま本位の営業の「深化」

- ・地区本部制、自主目標の導入
- ●コンサルティング営業の深化、新事業の加速
- ●グループ会社新設(地域商社・投資専門・人材紹介・コンサル)

組織の活性化

- ●17年ぶりの人事制度「全面改定」
- ダイバーシティの推進

デジタル戦略の強化

- ●営業・事務・本部業務のデジタル化の加速
- ●ちゅうぎんアプリ・ちゅうぎんビジネスポータル開始

持続可能な成長モデルの確立

●経費コントロール、店舗再編、人員再配置など

ステージⅡのKPI振り返り

● 本部公募制導入

ステージI

2017年度~2019年度

構造改革 (ハード面強化)

• 徹底した構造改革による営業人員・

時間の捻出(BPR推進プロジェクト)

岡山イノベーションプロジェクト開始、 岡山テックプランター立ち上げ

おかやま共創パートナーシップ締結

フラットミーティング導入

TSUBASA基幹系システムへの移行、 TSUBASA Fin Tech共通基盤の共同開発

(社内コミュニケーションの活性化)

ステークホルダー	KPI	2022年度目標	2022年度実績	
地域社会	SDGsに資する地域課題取組み件数	持続的向上	持続的向上	
	● 創業支援先数^{*1}および 事業承継支援先数^{*2}の合計	3年間累計200先	3年間累計222先	
	② 金融リテラシー向上等に資する活動*3	持続的向上	3年間累計 805件 16,000名以上の受講	
お客さま	お客さま満足度*4(個人・法人)	持続的向上	2022年度 法人アンケート 満足度69% 2021年度 個人アンケート 満足度65%	
従業員	人件費支払前コア業務純益における労働分配率 ^{※5} 54%以上 44%		44%	
株主外 (全ステークホルダー)	親会社株主に帰属する当期純利益	150億円	204億円	
	連結総自己資本比率(バーゼルⅢ)	12%安定維持	12.87%	
	連結ROE	_	3.79%	

- ※1 創業支援先数 … 中国銀行が開催する創業支援イベント等により、創業した先数
- ※2 事業承継支援先数 … 事業承継コンサルティングサービス受託先数
- ※3 金融リテラシー向上等に資する活動 … 金融リテラシー、ビジネススキル等の向上に資する各種イベント・勉強会等の開催件数
- ※4 お客さま満足度 … お客さまアンケート「満足」「やや満足」の合計
- ※5 **人件費支払前コア業務純益における労働分配率** … 人件費÷(コア業務純益+人件費)

共創する

ステージⅢ 2023年度~2026年度 成果発揮 & 新たな挑戦 本計画の骨子 本計画の骨子 本計画では「地方創生SDGsの『深化』」「イノベーションの創出』「グループ経営基盤の強化」を3つの成長戦略とし、 が循環を生み出すことで、地域社会・お客さまと相互に発展する持続的なビジネスモデルを実現していきます。 1 地方創生SDGsの「深化」 参校 未来共創 章セロが展覧する地域、夢が何き時も単年。 2 イノベーションの創出 お客さま 2 イノベーションの創出 株主

ステージⅢのKPI

Ō

22年

10 月

会社体制へ移

収益性	親会社株主に帰属する当期純利益		204億円	300億円
POE ROE		3.79%	5%以上	
健全性 総自己資本比率		12.87%	11%~13%	
マテリアリティ		サステナビリティKPI	2022年度実績	2026年度目標
 環境経営の促進		CO₂排出量削減	30年度カーボンニュートラル*1	
単世紀文 社会の活性化	深化」	サステナブルファイナンス累計実行額*2	6,418億円	1兆円
地域経済・社会の活性化		コンサルティング受託件数*3	256件	460件
少子高齢化社会への対応		預り5商品保有先数および住宅ローン先数	206千先	260千先
少丁向即16社云700对心		相続関連業務取扱件数*4	487件	800件
DXの推進	イノベーション の創出	業務モデル変革(業務・チャネル・組織)	_	(定性評価)
タ揺むし肚の活躍批准	グループ経営基盤 の強化	女性管理・監督者比率(銀行単体)	13.4%	25%
多様な人財の活躍推進		人的資本投資額*5	3億円	5億円

- ※1 2030年度末までにScope1 (ガス、ガソリン、軽油などの燃料消費を通じた直接排出量)、Scope2 (他社から供給された電気、熱などの使用に伴う間接排出量) のネットゼロ達成
- ※2 対象となる投融資は、社会分野(医療・介護・保育、教育 ほか)・環境分野(太陽光、風力、バイオマス、EV ほか)のファイナンスに加え、地方創生やSDGs/ESGの取組支援を含む、20年度からの実行額
- ※3 事業承継・環境関連等の年間コンサルティング契約受託件数
- ※4 遺言信託、遺産整理業務等の年間取扱件数
- ※5 研修教育関連費用、勉学奨励金、ちゅうぎんオープンラボ活動費、研修受講時および出向時の人件費等の従業員に対する投資額

CHUGIN FINANCIAL GROUP, INC.